学校だより
三年先の稽古
発行：校長　益子　朗

学校スローガン
「鉄は打て打て熱いうち
夢は抱け抱け若いうち」

ようこそ中学校へ！
新入生保護者説明会＆授業見学

２月６日（木）、４月に入学する新入生の保護者説明会と、授業見学が行われました。

６年生の皆さんには、２学期に聖流祭と部活動を見学してもらったので、今回が３回目の中学校訪問となります。授業見学は中学校の様子を見て感じたことを学校に持ってきてもらいたいと思います。真剣な姿を見て、中学生の皆さんは、どうでしょうか。

しっかり見せられたでしょうか。

保護者の皆さんには、中学校の概要説明と、授業の加入集金関係の準備物や学級役員の選出などについてTAPPIにわたって説明をさせていただきました。

校長のつぶやき

新型コロナウイルスによる肺炎が猛威を振るっています。人の交流が盛んな今日、大信地域と言えども安全とは限りません。インフルエンザ同様の予防が必要です。

ところで、この病気の流行で気がかりなのが、世界各地で起きている差別や偏見です。ある国では人は危険「マスクをしているアジア人は危険」というような風評が広がり、それだけでホテルの宿泊拒否やバスの乗車拒否が起こったとか。病気への警戒と言うより、人種差別やいじめに近いのではと思います。

このような差別やいじめは、気持ちが弱い者ほど起こしてしまうものではないでしょうか。いじめなければ自分がいじめられるとか、誰かをいじめることによって、自分の心の弱さを紛らわすことができるからではないでしょうか。

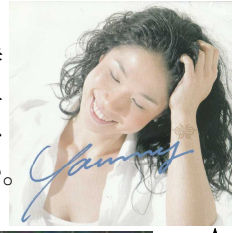
なぜ、いじめは起きるのか、もう少し考えてみましょう。

来週明け、ご参加お待ちしています

☆ｙａｍｍｙさん特別授業

２月１０日（月）
午後２時～３時

参観ご希望の方は、１時50分までにご入場ください。



☆白河だるま市PTAパトロール

２月11日（火）
午後２時～
午後４時

白河駅前ロータリー・中町・本町

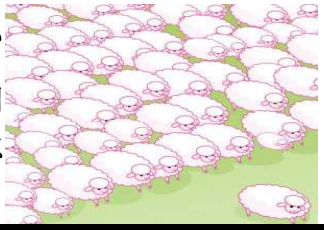
「ドラえもん」「動物型逃げ出し錠」

「ドラえもん」に、「動物型逃げ出し錠」というお話があります。ジャイアンにいじめられたのび太がドラえもんに出してもらった薬で、これを飲むとカメレオンのように保護色で身を隠したり、亀の甲羅のように身体が固くなって敵の攻撃を防御したり、トカゲのように身体（実際には衣服）の一部を相手に与えてその間に逃げたり、スカンクのように臭いおならで相手を撃退できる優れ物です。

原作ではスネ夫がジャイアンを奪ってイジメていたときに、スネ夫が最後に土管に隠れてジャイアンを喜ばせるというお話です。

さて、これらの動物のようにいろいろ特殊能力のある者はいるのですが、特にしてしまうというお話です。

それがない動物はどうすればいいのでしょう。例えば肉食獣に襲われた草食動物はどうするでしょう。戦って勝てる相手ではなかったり、逃げるにしてもピードが違いますし、圧倒的にスピードが違いますこの場合、残念ながら群れの中で襲撃に気づくのが遅くかかったり、足が遅かったりした一頭



の他の者はひたすら逃げるしかありません。なぜ仲間を助けようとしないのか。それは、そんなことをしたら、自分も食べられてしまいかねないからです。

これを学校生活に置き換えてみたらどうでしょうか。いじめという「肉食獣」に、クラスで一番弱い仲間が襲われそうになったらどうするでしょう。自分がいじめられてしまってもよいのでしょう、見捨ててもよいのでしょうか。

少なくとも「あったか大信中」の皆さんは、草食動物の群れとは全く違います。皆さんなら、一番弱い仲間を見捨てて自分たちだけ身を守ろうということにはならないと信じています。

また、そもそもそんな「肉食獣」は大信中にはいません。ただし、ちょっとしたことで人をからかったりいじめているつもりはなくても、相手を傷つけていることはないとは言えません。気づかないうちに自分が「肉食獣」になっていないかということにも気をつけたいものですね。